

民間教育機関の連帯を求めて

－第6回日韓私塾教育交流会でコミュニケーションの促進を－

開倫塾

塾長 林明夫

この度ユネスコ世界遺産のある日本国栃木県日光市と日本最古の学校のある足利市において、第6回日韓私塾教育交流会が開催されますことは、日光市や足利市をはじめ栃木県内の各地で学習塾を展開させて頂いている私たち開倫塾にとり、この上ない名誉であります。開催に向けて御尽力を賜りました韓国教育文化協議会会長の安長江先生と日本国のエース教育総合研究所理事長の青木清先生に、心からお礼申し上げます。また、昨年、第5回日韓私塾教育交流会で大変お世話になりました、韓国学院総連合会の会長であられる文尚柱先生、奨学学院理事長の河光浩先生、世一学院理事長の金五次先生をはじめ韓国学院連合会の諸先生方にも、本年も引き続き大変お世話になります。心から感謝申し上げます。

今回の第6回日韓私塾教育交流会では、韓国と日本の参加者の多くが2泊3日の同じ日程で日光市と足利市で行われる研修に参加しながら、コミュニケーションを図り、民間教育機関としての連帯を強めることで、両国の民間教育の質的向上を図ることを目的といたします。

新緑の日光の自然や日光東照宮をはじめとするユネスコ世界遺産をご堪能頂きながら、十分御親交を深め、「自然とは何か」「文化とは何か」について語り合い、また、日本最古の学校である足利学校の見学、第3回全国模擬授業大会に御参加頂きながら、「教育とは何か」「授業力とは何か」という同じテーマについて考え、語り合うことは、韓国と日本を代表する民間教育機関の経営幹部の皆様にとって非常に意味深いことではないかと考えます。

日本の学習塾では、「志」を同じくした全国の学習塾の相互訪問会や共同研究会、共同研修会が極めて頻繁に、また、日常的に行われております。今後は、民間での教育という「志」を同じくした韓国の学院と日本の学習塾・予備校とが、無理のない範囲で、肩の力を抜いた形で気楽に、また、フラットに同じテーマで意見交換をしたり、相互訪問会や共同研究会、共同研修会などを積み重ねて「励まし合う仲間」づくりをしたら素晴らしいと考えます。

今回の日光市と足利市での3日間（3月29～31日）の研修会が、韓日の民間教育機関の対話による連帯のきっかけとなれば幸いです。

ご多忙中とは存知しますが、本大会に是非御参加賜りたく御案内申し上げます。